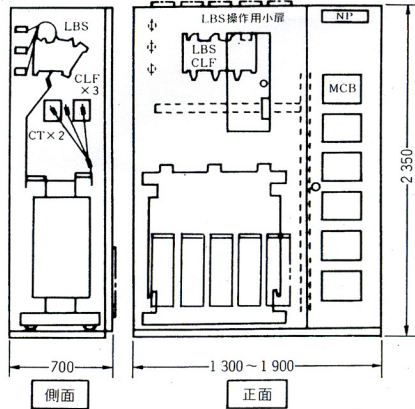


第3表 遮断器の特徴比較表

種類	油遮断器	極少油量遮断器	真空遮断器	磁気遮断器
消弧原理	タンク形 遮断時に発生する分解ガスの冷却力による消弧 消弧室形 高圧ガス(分解ガス)の断熱膨張による冷却力、および油の吹き付けによる消弧	自力形 消弧室形と同じ原理 自力・他力混合形 上記プラス、ピストンによる油の吹き付けによる消弧	真空中で発生したアークが拡散、吸収され、電流零点で消弧する	遮断電流によってできる磁界により、アークに電磁力を与え、アークシュート内に引き込み、冷却と拡散により消弧する
性能	小電流遮断 アーク時間がやや長く、再点弧のおそれがある 短絡電流遮断 遮断電流の超過に対し性能がおちやすく爆発のおそれもある 全遮断時間 5~8サイクル	小電流遮断 再点弧のおそれはなく、サージの発生も小さい 短絡電流遮断 遮断電流の超過に対し爆発のおそれがある 全遮断時間 5サイクル	小電流遮断 電流さい断を起こしサージを発生するおそれがある 短絡電流遮断 再起電圧に対して性能が安定している 全遮断時間 3サイクル	小電流遮断 アーク時間がやや長く、再点弧のおそれがある 短絡電流遮断 回復電圧の超過で性能がおちやすい 全遮断時間 5サイクル
安全性	油を使用しているため、火災、爆発のおそれがある	油を使用しているため、火災、爆発のおそれがある	遮断部は密閉され、油を使用していないので安全性が高い	油による火災、爆発のおそれがない
騒音	大	大	小	大



第1図 壁密着形閉鎖配電盤構造(某社)